給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

※市町村処理欄	1. 現年度　2. 新年度　3. 両年度

平成　　年　　月　　日

中富良野町長 様

給与支払者（特別徴収義務者）		
所在地	〒	
氏名又は名称		
代表者の職氏名印		印

特別徴収義務者指定番号														
法人番号														

連絡者の係名及び氏名並びに電話番号	
係	
氏名	
電話	

給与所得者			
フリガナ		生年月日	
氏名	（旧姓　　）		
個人番号	- -		
旧住所	（１月１日現在の住所…必ず記入願います。）		
現住所	（給与の支払を受けなくなった後の住所）		

(ア) 特別徴収税額（年税額）	円
(イ) 徴収済月	年　月から 年　月まで
徴収済額	円
(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	円

異動年月日	年　月　日
異動の事由	

1. 退職
2. 転勤
3. 休職
4. 長期欠勤
5. 死亡
6. 会社倒産
7. 住所誤報
8. 育児休業
9. その他
   a. 総受給者が２名以下
   b. 他事業所で特別徴収
   c. 均等割非課税基準所得以下
   d. 給与から税額が引きれない
   e. 給与の支払が不定期
   f. 事業専従者

異動後の未徴収税額の徴収
1. 特別徴収継続 （新勤務先で徴収を継続） →新勤務先でC欄を記入
2. 一括徴収 （未徴収税額を退職者から全額徴収して納入） →A欄を記入
3. 普通徴収 （未徴収税額を本人が納付） →B欄を記入

１月１日以降退職時までの給与支払額	退職手当等の支払額（支払予定額）
円	円
控除社会保険料	勤続年数
円	年

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額（未徴収税額）について一括徴収する場合は、次の欄に記載してください。

A欄　一括徴収の理由	異動者印
1. 異動が平成　年１２月３１日までで、申出があったため（　月　日申出） 2. 異動が平成　年１月１日以後で、特別徴収の継続の希望がないため	

B欄　一括徴収できない理由
（○を付してください。） 1. ５月３１日までに支払われる給与若しくは退職手当等がないため又は未徴収税額より少ないため 2. その他　理由（　　）

給与又は退職手当等の支払予定月日	一括徴収予定額	
	支払予定日ごとの徴収予定額	合計（上記(ウ)と同額）
・	円	円

※市町村記入欄

一括徴収した税額は、　　月分で納入します。（　　月　　日納期限）

C欄　転勤等による特別徴収届出書　（左欄外の注意書き2を参照してください。）

月割額　　円

□ 月分から徴収し納入します。

給与支払者（特別徴収義務者）		
所在地	納入書の要否（新規の場合）	要　・　不要
	給与支払方法及びその期日	
	〒	
フリガナ		
氏名又は名称		
代表者の職氏名印		印

受給者番号		
指定番号		継続
法人番号	X	新規

連絡者の係名及び氏名並びに電話番号	
係	
氏名	
電話	

御注意

1 「個人番号」の欄には、転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、また、徴収台帳へ記入等必要な手続きを済ませたうえで、下段（転勤等による特別徴収届出書）の事項を記入し、前勤務先に回付願います。

2 ※印の欄には、特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。

3 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

4 届出者において記入する必要がありません。